

事業報告書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

法人の概況

1. 設立年月日

昭和63年10月1日

2. 寄附行為に定める目的

堺市内の中小企業に従事する勤労者と事業主及び堺市内に居住する中小企業勤労者に対する総合的な福祉事業を実施するとともに、堺市が設置する勤労者のための施設の管理運営を行い、もってこれら勤労者等の福祉の増進と文化教養の向上を図り、あわせて中小企業の振興に資することを目的とする。

3. 業務方法書に定める事業内容

- (1) 勤労者等のための福利厚生事業（余暇活動事業、慶弔給付事業、健康管理事業、財産形成事業）
- (2) 堺市立勤労者総合福祉センター（以下「勤総センター」という）の管理運営に関する受託事業
- (3) その他勤総センター及び勤労者福祉共済の目的達成に必要な事業
- (4) 勤労者に係る講演会、講習会等に関する事業

4. 所轄官庁に関する事項

大阪府商工労働部雇用推進室労政課

5. 主たる事務所所在地

主たる事務所所在地	堺市堺区田出井町2番1号 堺市立勤労者総合福祉センター内
事務局長	梅田 幸男
電話番号	072-221-6700

6. 出捐者等の状況

(金額単位：千円)

出捐者	出捐金額	比率
堺市	30,000	50.01%
堺商工会議所	2,000	3.33%
その他	27,990	46.66%
合計額	59,990	100.00%

7. 役員等に関する事項

【役員】

(平成24年3月31日現在)

役職	氏名	所属団体及び役職名	常勤・非常勤の別
理事長	堀畑 好秀	堺商工会議所 副会頭	非常勤
副理事長	米澤 博隆	堺市 産業振興局長	非常勤
副理事長	一瀬 幹雄	財団法人 堺市中小企業勤労者福祉サービスセンター 副理事長	常勤
常務理事	梅田 幸男	財団法人 堺市中小企業勤労者福祉サービスセンター 事務局長	常勤
理事	植松 高志	堺経営者協会 専務理事	非常勤
理事	越智 要	連合大阪 大阪南地域協議会 堺地区協議会 副議長	非常勤
理事	北田 靖浩	堺市 産業振興局 商工労働部長	非常勤
理事	照山 秀人	財団法人 大阪労働協会 クレオ大阪東 副館長	非常勤
理事	永山 誠	社団法人 堺高石青年会議所 前理事長	非常勤
理事	松田 昭	堺商工会議所 専務理事	非常勤
理事	森本 玄輔	全労済 大阪府本部 専務執行役員	非常勤
監事	下村 博文	近畿労働金庫 堺支店 支店長	非常勤
監事	林 大司	林公認会計士事務所 公認会計士	非常勤

【評議員】

(平成24年3月31日現在)

氏名	所属団体及び役職名
森 俊弘	株式会社 堺精機 代表取締役社長
岡 悦子	社会福祉法人 あおば福祉会 おおぞら保育園 施設長
米澤 邦明	株式会社 はり源 代表取締役
宮下 鉦二	社会福祉法人 野田福祉会 理事長職務代理者 総合施設長
柏 良治	株式会社 サンボウ 取締役営業部長
勢口 俊彦	株式会社 大阪教育研究所 経理課長
小坂 弘行	ビーシーメディア株式会社 営業一課 課長
宮地 達也	ニワダニネットワークシステム株式会社 流通・総務部部長
今田 光俊	大阪労連 堺労働組合総連合 議長
吉川 敏史	堺商工会議所 会員サービス課 課長
小走 伸吾	堺市 産業振興局 商工労働部 雇用推進課 課長補佐

【顧問】

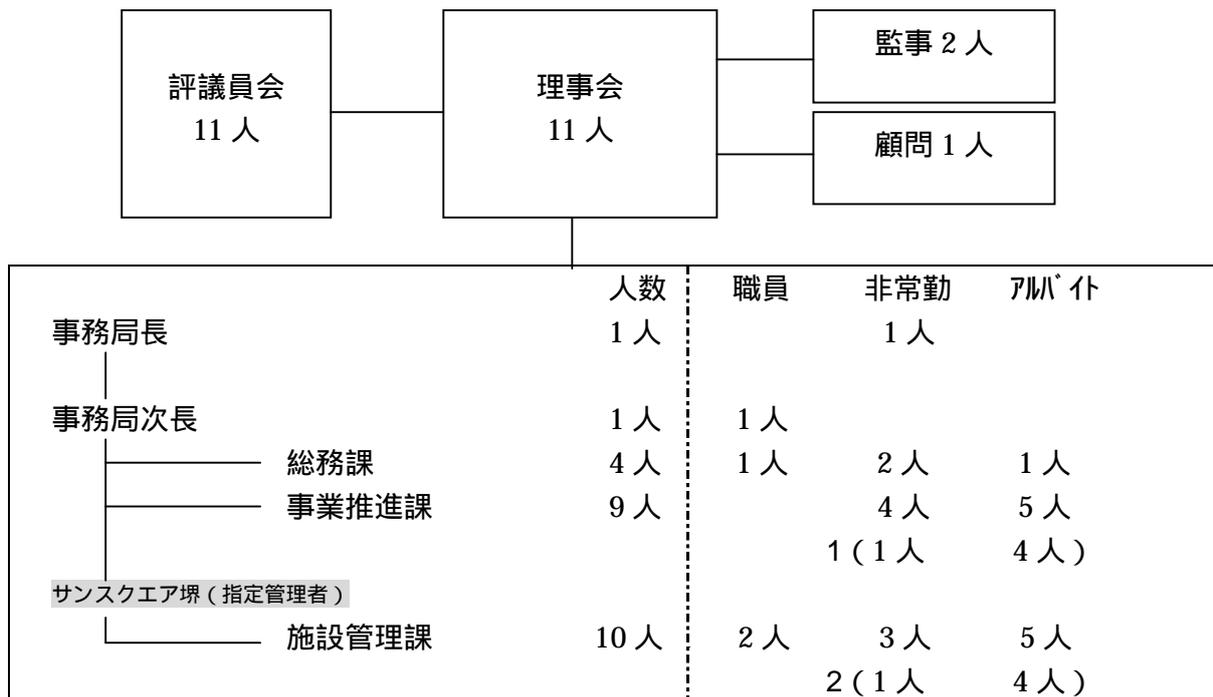
(平成24年3月31日現在)

氏名	所属団体及び役職名
藤原 博	財団法人 堺市中小企業勤労者福祉サービスセンター 前副理事長

8. 職員に関する事項

(平成24年3月31日現在)

(1) 組織図



(注) 事務局長は、常務理事を兼務。

(注) 1 () は、会員拡大担当者数。

(注) 2 () は、サンスクエア堺受付担当者数。

(2) 職員の状況

区分	23年度	22年度	前年度末比増減
常勤	4人	4人	-
非常勤	10人	12人	-2人
アルバイト	11人	10人	+1人
合計/増減	25人	26人	-1人

(注) 常勤職員数には、堺市からの派遣職員を2人含む。

事業の状況

1. 事業の実施状況

当サ - ビスセンタ - は、市内中小企業振興策の一環として、市内の中小企業に従事する勤労者のための福利厚生事業を実施するとともに、勤労者のための施設の管理運営を行い、勤労者福祉の向上に寄与してまいりました。

平成 23 年度の事業については、3 月に発生した東日本大震災の影響もあり各事業の進捗が懸念されましたが、会員拡大においては、過去最高となる 2,533 名の入会が実現しました。

また、懸案となっていた公益法人への移行については、全国で初めてとなる事業全体が公益目的事業であると認められ、平成 24 年 3 月 22 日付で公益認定を得て、平成 24 年 4 月 1 日付で公益財団法人として新たなスタートを切りました。

事業面においても、会員サ - ビスの拡大を図るべく、大阪府下 22 サ - ビスセンタ - (会員数、約 56,000 人) が連携し、「おおきに net」を結成。今年 4 月 1 日からカ - ド提示による契約店舗・施設の相互利用が可能となりました。

市から指定管理を受けているサンスクエア堺の管理運営業務についても、平成 23 年度で区分稼働率は 39.7%、日数稼働率では 65.2%となっています。

これは平成 25 年度末の当初目標 (区分稼働率で 40%) をも上回る勢いで順調に推移していますが、平成 26 年度以降の次期指定管理者を目指し新たな受託に向けた目標の設定も急務となっています。

サ - ビスセンタ - 事業は、常に会員ニ - ズを的確に把握し満足のいくサ - ビスの提供が求められますが、限られた収入の中では実施できるサ - ビスにも限界があり、喜ばれる新規事業の実施にも影響が出ます。このため平成 23 年度に実施した会員アンケート調査の分析結果を踏まえ、スケ - ルメリットを活かした福利厚生事業のさらなる充実を図るために会員拡大を最重点課題として捉え、会員の皆様の多様なニ - ズに応えていきます。

また、経営面においては、市の補助金に依存しない自立への取組を求められているのが現状であります。

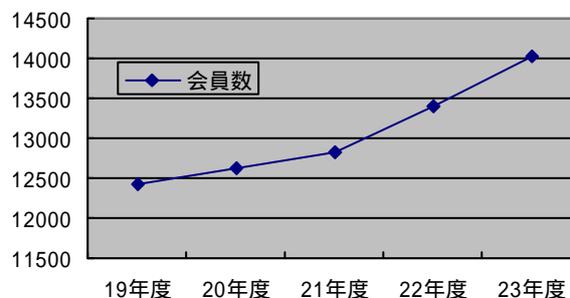
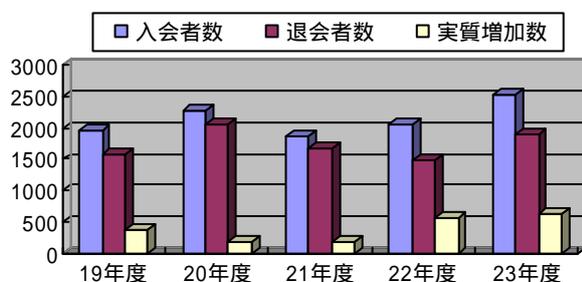
このため、今年度慶弔給付の見直しでは、会員の皆様には厳しい削減となりましたが、全職員が新たな決意でサ - ビスの充実に取り組むとともに、サ - ビスを低下させることのないように継続して経営の自立化に努力してまいります。

2. 会員の状況

区 分	23 年度末	22 年度末	前年度末比較増減
会 員 数	14,032 人	13,401 人	+ 631 人
事業所数	1,418 事業所	1,360 事業所	+ 58 事業所

【過去 5 年間の会員数の推移】

	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
年度初	12,033 人	12,424 人	12,628 人	12,824 人	13,401 人
入会者数	1,963 人	2,268 人	1,876 人	2,054 人	2,533 人
退会者数	1,572 人	2,064 人	1,680 人	1,477 人	1,902 人
実質増加数	391 人	204 人	196 人	577 人	631 人
年度末会員数	12,424 人	12,628 人	12,824 人	13,401 人	14,032 人
年度末事業所数	1,153 事業所	1,223 事業所	1,269 事業所	1,360 事業所	1,418 事業所



3. 勤労者のための福利厚生事業

中小企業が単独では実現しがたい福利厚生事業を会員ニーズに合わせて実施した。

(1) 広報事業

会員への情報提供を行うとともに、未加入事業所に対して加入促進を行った。

【情報提供】

取 組	内 容	23 年度	22 年度
S C Kガイド	事業内容及び利用方法等を記載した冊子を全会員に配布(4月)	16,500 部	15,800 部
S C Kニュース	イベント・教室等の主催事業、各種チケットあつ旋などを中心に掲載した会報誌を全会員に配布(9回)	14,700 部	14,000 部
S C Kグルメガイドブック	堺市内、堺市近郊、大阪(ミナミ)の飲食店を記載した冊子を全会員に配布(4月)	16,500 部	15,800 部
ホームページ	事業内容・最新情報の掲載、事業周知。(随時更新)	-	-

【加入促進関係】

内 容	時 期
会員拡大推進員による会員勧誘活動	通 年
未加入事業所紹介者への報奨金支給制度	通 年
南海バス後面ボディ広告(4台)	通 年
堺商工会議所報へ広告掲載	通 年
未加入事業所へのダイレクトメールの送付	随 時
広報さかい、地域新聞等へ広告掲載	随 時
会員拡大月間の設定	9月～11月
堺市関係機関へのポスターの掲示	10月～11月
堺大産業祭アドバルーン	10/22.23

(2) 慶弔給付事業

会員の慶弔給付金として、各種祝金、弔慰金、見舞金及び加入年数に応じた永年在会慰労金等を支給した。

給付の種類	内 容	給付額	23年度	22年度
結婚祝金	本人	30,000円	284件	277件
結婚記念祝金	15年	10,000円	142件	109件
	25年	12,000円	87件	94件
	50年	15,000円	13件	5件
出産祝金	会員の子が生まれたとき	12,000円	392件	402件
入学祝金	小学校	10,000円	363件	380件
	中学校	10,000円	425件	396件
還暦祝金	本人	5,000円	206件	149件
入院見舞金	10日～29日	10,000円	99件	123件
	30日～49日	30,000円	24件	27件
	50日～	50,000円	30件	29件
障害見舞金	1～3級	90,000円	6件	9件
	4～6級	45,000円	7件	4件
死亡弔慰金	本人	100,000円	24件	24件
	配偶者	75,000円	25件	17件
	父母	10,000円	422件	396件
	子	30,000円	6件	15件
永年在会慰労金	5年	5,000円	778件	953件
	10年	10,000円	353件	323件
	20年	15,000円	279件	160件
計			3,965件	3,892件

(3) 生活安定事業

会員及び家族の在職中の生活安定を図るため、全労済の各種共済制度のあっ旋及び無料法律相談を行った。

内 容		時 期	件 数
全労済	「こくみん共済」の案内	通 年	106 件
	「マイカー共済」の案内		82 件
「全福ネット入院あんしん保険」の案内		通 年	13 件
顧問弁護士による無料法律相談		通 年	25 件

(4) 健康管理事業

健康維持を図るため、法定定期健康診断、協会けんぽ一般健診、人間ドック等の補助を行った。

また、会員制スポーツクラブへの法人加入及び健康ウォーキングを実施した。

内 容	開催日	23 年度	22 年度
法定定期健康診断補助（事業所対象）	通 年	2,541 人	2,858 人
協会けんぽ一般健診補助（事業所対象）		962 人	312 人
人間ドック・定期健康診断補助（個人対象）		296 人	284 人
会員制スポーツクラブ	通 年	9,119 人	7,383 人
健康ウォーキング「紅葉のみたらい溪谷と天川村散策」 【23 年度より推奨旅行形式】	11/3	37 人	-
体験！加圧トレーニング	6/20～7/31	21 人	-
合 計		12,976 人	
			前年度：10,902 人

* 健康ウォーキング・健康講座は、毎年事業内容を変更して実施。

(5) 余暇活動事業

余暇活動の充実を図るため、レクリエーション事業の実施や宿泊補助及び指定の映画館、遊園地等の利用料金の割引及び補助を行った。

【主催事業】(毎年事業内容を変更して実施)

内 容	開催日	23 年度	22 年度
第 21 回軟式野球大会	4/24・5/15	10 チーム (137 人)	10 チーム (141 人)
第 47 回ボウリング大会・団体戦	5/27	24 チーム (72 人)	21 チーム (64 人)
ビジネスマナーセミナー	6/17	48 人	-
コーチングセミナー (堺市・さかい JOB ｽﾏｰｼﾞｯｼﾞﾝｸﾞ共催事業)	7/14	9 人	-
ビアパーティ	リーガロイヤルホテル堺	7/22	114 人
	レストランテ クラブ・ヴィアージュ	7/22	77 人
夏休み親子料理教室	7/31	30 人	-
はじめてのふるしきレッスン	9/10	20 人	-

サンスクエアフェスティバル ECO・ECOフリーマーケット	9/18	12ブース (24人)	-
海釣り大会【5市共催事業】	8/21	48人	43人
こめ油を使った料理教室	10/15	20人	-
ヒルトン大阪スイーツバイキング【3市共催事業】	10/29	33人	-
第23回ソフトボール大会	10/16・11/3	17チーム (258人)	15チーム (204人)
第48回ボウリング大会・個人戦(パニックボウル)	11/25	48人	62人
ワクワクパーティ(近畿地区9市SC共催事業)	12/2	(170)48人	39人
ウキウキパーティ(近畿地区9市SC共催事業)	12/10	(37)12人	
ビーン料理教室	12/3	21人	-
ゴルフ教室(12回コース)	12~2月	16人	11人
第6回ソフトバレーボール大会(サンスクエア堺)	2/26	13チーム (92人)	15チーム (111人)
レストランでテーブルマナー	3/23	12人	-
合 計	19事業 1,139人		
	(前年度: 13事業 1,230人)		

【チケット方式事業】(毎年事業内容を変更して実施)

内 容		開催日	利用人数
ピアガーデンチケット	ハイアット リージェンシー 大阪	6/13~9/4	115人
	ANAクラウンプラザ 大阪	6/1~9/30	38人
	楓林閣 阿倍野店	5/20~8/31	171人
ホテルグルメチケット		10/1~12/31	70人
特約店グルメチケット		1/4~3/31	145人
合 計		3事業 539人 (前年度: 2事業 1,046人)	

【推奨旅行事業】

内 容	開催日	参加人数
紀州の早咲き桜と桃源郷、あま~い いちご狩り	4/2	22人
葵祭りと京料理 六盛の手をけ弁当	5/15	44人
さくらんぼ狩り食べ放題とスリル満点天竜舟下り	6/18	32人
夏休み個人旅行 南知多温泉郷 花乃丸	7/1~8/31	7人
西日本最大級のコスモス畑と「岡山3大ぶどう・松茸」	10/15	45人
鳥取 かに料理と浦富海岸クルーズの旅	12/11	60人
結城神社のしだれ梅と三州足助「中馬のおひなさん」 鑑賞とホテルおすすめグルメバイキング	2/26	26人
加賀温泉郷でゆったりお寛ぎ かにづくし料理と選べるお宿 2日間	12/1~3/30	24人
合 計	8事業 260人 (前年度: 13事業 492人)	

【利用補助事業】

内 容		開催日	23 年度	22 年度
U S J アカウントクーポン		通年	237 人	693 人
味めぐり	中国料理 酬星帆	4/1～4/10	53 人	-
	大地の恵み	7～8 月	83 人	-
	C A F E N I N O	7～8 月	84 人	-
船釣り	「三邦丸」	9～10 月	52 人	49 人
	「幸海丸」	9～10 月	50 人	66 人
合 計			3 事業 559 人	
			(前年度：4 事業 1,497 人)	

* 味めぐりは、料理内容を変更して実施（687 人）

【施設利用補助（宿泊補助）】

内 容	23 年度	22 年度
宿泊補助		
旅行社、全国のホテル・旅館等と保養所契約（宿泊補助）		
年度補助（会員）・・・年度 2 泊まで 1 泊 2,000 円補助	1,326 泊	1,378 泊
年度補助（登録家族）・・・年度 2 泊まで 1 泊 1,000 円補助	1,280 泊	1,298 泊
期間補助（会員）・・・7・8・12・1 月 2 泊まで 1 泊 1,000 円補助	460 泊	495 泊
期間補助（登録家族）・・・7・8・12・1 月 2 泊まで 1 泊 500 円補助	623 泊	618 泊
合 計	3,689 泊	3,789 泊

【施設利用補助（その他）】

内 容	23 年度	22 年度
ゴルフ場利用補助		
近郊のゴルフ場のプレー費補助（2,000 円/1 回）年度 4 回まで ゴルフ場（16 施設）	552 人	450 人
S C K チケット		
4 月又は入会時に全会員に配布する施設利用補助券		
映画館（2 館）	3,207 人	3,736 人
レジャー施設（10 施設）	6,576 人	6,813 人
スーパー銭湯・スパ（10 施設）	28,947 人	27,826 人
味覚狩り（5 施設）	320 人	404 人
プール（4 施設）	9,977 人	11,668 人
チケットあっ旋		
各種チケットを S C K ニュース等であっ旋		
T O H O シネマズ	1,308 人	1,261 人
スポーツ観戦（プロ野球、J リーグ、V リーグ他）	1,203 人	1,764 人
コンサート・観劇	1,110 人	1,049 人
レジャー・文化施設	1,116 人	704 人
チケットぴあ（アフター 5 クラブ）取扱チケット	165 人	209 人
合 計	54,481 人	55,884 人

【施設割引利用】

会員証提示による割引利用

宿泊・旅行・冠婚葬祭、レジャー施設、風呂・リラクゼーション、
スクール・学校・教室、グルメ、生活関連、住宅関連、オフィス関連等

【購買あつ旋】

百貨店（高島屋、阪神、近鉄、阪急）のお買物優待券の発行。
家庭用常備薬を格安価格にてあつ旋。（年3回）

【全福ネット 割引協定施設】

全福ネットメンバーズカードの提示や利用券で（社）全国中小企業勤労者福祉サービスセンター契約の宿泊施設やレジャー施設等を優待料金で利用できる。

【(財)大阪労働協会 割引協定施設】

- ・会員証提示や割引券で（財）大阪労働協会契約の宿泊施設やレジャー施設等を優待料金で利用できる。
- ・宿泊補助（年度3泊まで1泊につき会員1,500円 家族1,000円）
- ・USJ（ユニバーサル・スタジオ・ジャパン）スタジオ・ファンクラブ法人会員登録権及びアカウントクーポン（500円分×2枚）
- ・TDR（東京ディズニーリゾート）マジックキングダムクラブカード（法人会員割引証）の配布及び特別利用券（500円分×4枚）

（6）自己啓発事業

会員の能力向上、スキルアップ等のために受講料の一部を補助し、会員の自己啓発活動を支援した。

内 容	利用人数
サンスクエア講座、指定通信講座、指定教育機関の各種講座の受講料補助	30人 (前年度：24人)

（7）老後生活の安定事業

中小企業で働く従業員の老後生活の安定を図ることを目的に国が一部助成する退職金制度「中小企業退職金共済（中退共）」制度への加入あつ旋を行った。また、老後生活に役立つようセカンドライフセミナー等を実施した。

内 容	開催日	利用人数
年金ライフセミナー（サンスクエア堺）【主催事業】	12/8	8人(8人)
中小企業退職金共済（中退共）制度	通 年	30事業所/142人

（ ）内は前年度実績

(8) 財産形成事業

会員の計画的な財産づくりを援助するための財形事務の代行をはじめ、財産形成に必要な情報提供を行った。

内 容	23 年度	22 年度
一般財形	83 人	86 人
年金財形	19 人	21 人
住宅財形	1 人	1 人
合 計	29 事業所 /103 人	30 事業所 /108 人

(9) その他補助事業

【サンスクエア堺 利用料金補助制度】

内 容	23 年度	22 年度
研修、サークル等でサンスクエア堺を利用した時、利用料金の一部（基本料金の 20%）を補助する制度。	28 件	29 件

【他府県等事業所会員特別補助制度】

内 容	23 年度	22 年度
会員事業所で他府県等に営業所等があり、そこに勤務する会員に 1 人 2,000 円相当の補助を事業所に行う制度。	403 件	365 件

4. 勤労者のための施設の管理運営

勤労者の教養及び文化の向上、労働団体の健全な発展に資するために設置された「堺市立勤労者総合福祉センター(サンスクエア堺)」の指定管理者として管理運営業務を行った。

(1) 施設管理運営事業

施設管理業務及び講演会、研修会、音楽会、教養文化、スポーツ、会議利用等のための貸館業務を行った。

稼働 334 日 (午前・午後・夜間の各区分を 1 件とする)

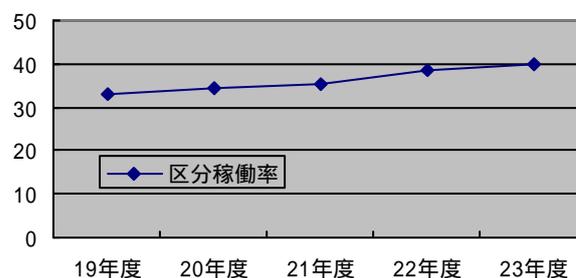
室名	席数等	利用件数	区分稼働率	日数稼働率	入場者数
多目的ホール	624 席 684m ²	654 件 (635 件)	65.3% (63.4%)	98.2% (96.4%)	25,270 人 (25,414 人)
料理実習室	37 名 105m ²	143 件 (158 件)	14.3% (15.8%)	23.4% (24.7%)	2,314 人 (2,263 人)
工芸実習室	37 名 105m ²	195 件 (213 件)	19.5% (21.3%)	49.9% (51.4%)	3,558 人 (4,033 人)
教養文化室	42 名 109m ²	353 件 (336 件)	35.2% (33.5%)	66.2% (67.6%)	3,339 人 (3,306 人)
研修室 1	36 名 88m ²	379 件 (444 件)	37.8% (44.3%)	55.9% (66.8%)	4,905 人 (5,915 人)
研修室 2	42 名 88m ²	441 件 (443 件)	44.0% (44.2%)	74.9% (77.8%)	9,940 人 (10,368 人)
第 1 会議室	108 名 174m ²	422 件 (389 件)	42.1% (38.8%)	70.4% (68.5%)	20,234 人 (18,893 人)
第 2 会議室	30 名 111m ²	257 件 (97 件)	25.6% (9.7%)	53.9% (19.2%)	4,174 人 (2,135 人)
第 3 会議室	27 名 56m ²	471 件 (493 件)	47.0% (49.2%)	77.5% (80.1%)	7,251 人 (7,328 人)
第 4 会議室	24 名 51m ²	578 件 (532 件)	57.7% (53.1%)	86.8% (82.3%)	7,828 人 (7,648 人)
ミーティングルーム 1	10 名 22m ²	346 件 (316 件)	34.5% (31.5%)	63.9% (31.5%)	1,567 人 (1,806 人)
ミーティングルーム 2	12 名 20m ²	372 件 (393 件)	37.1% (39.2%)	70.2% (58.4%)	3,105 人 (3,220 人)
ミーティングルーム 3	18 名 48m ²	513 件 (467 件)	51.2% (46.6%)	75.6% (70.0%)	4,971 人 (4,309 人)
サンスクエアホール	400 席 438m ²	447 件 (432 件)	44.6% (43.1%)	61.1% (62.2%)	48,928 人 (49,808 人)
第 5 会議室 (ギャラリー)	54 名 114m ²	398 件 (439 件)	39.7% (43.8%)	71.1% (71.0%)	12,034 人 (12,798 人)
計		5,969 件 (5,787 件)	39.7% (38.5%)	65.2% (63.3%)	159,418 人 (159,239 人)

()内は前年度実績

区 分	23 年度末	22 年度末	前年度末比較増減
利用件数	5,969 件	5,787 件	+ 182 件
区分稼働率	39.7%	38.5%	+ 1.2%
日数稼働率	65.2%	63.3%	+ 1.9%

【過去 5 年間のサンスクエア堺利用者数の推移】

区 分	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
利用件数	4,938 件	5,127 件	5,325 件	5,787 件	5,969 件
利用人数	130,720 人	140,035 人	150,559 人	159,239 人	159,418 人
区分稼働率	32.9%	34.3%	35.4%	38.5%	39.7%
日数稼働率	-	-	60.1%	63.3%	65.2%



(2) サンスクエア講座

勤労者等の教養文化活動を促進するため、花道、茶道、パソコン等の講座を実施した。

講座名	定 員	前期 (5～9月)	後期 (10～2月)	23 年度	22 年度
料 理	前期・後期各 30 人	20 人	29 人	49 人	48 人
花 道	前期・後期各 18 人	18 人	12 人	30 人	21 人
茶 道	前期・後期各 20 人	7 人	9 人	16 人	23 人
太極拳	前期・後期各 35 人	35 人	34 人	69 人	41 人
陶 芸	前期・後期各 20 人	20 人	17 人	37 人	43 人
英 会 話	前期 30 人・後期 36 人	30 人	36 人	66 人	31 人
ヨ ガ	前期・後期各 100 人	99 人	93 人	192 人	200 人
パーソナルカラー	前期 20 人	20 人	-	20 人	-
気 功	後期 35 人	-	17 人	17 人	19 人
バドミントン	後期 24 人	-	23 人	23 人	-
園 芸	後期 20 人	-	9 人	9 人	11 人
簿 記	後期 30 人	-	15 人	15 人	13 人
にじいろ歌	前期 50 人	37 人	-	37 人	25 人
パソコン	前期 60 人・後期 70 人	46 人	47 人	93 人	85 人
計	前期 383 人 / 後期 438 人	332 人	341 人	673 人	560 人

* 22 年度の英会話は前期のみ開催。

(3) サンスクエア堺 お年玉コンサート 2012

勤労者及び地域市民に音楽ホールとしての「サンスクエアホール」の周知と利用促進のためコンサートを開催した。

出演者	出演者	開催場所・日時	入場者数
第1部:カンツォーネ名曲選 第2部:パテラ・ボエーム (ハイト)	ナビゲーター: 牧村 邦彦 ソプラノ(ミミ): 稲森 慈恵 ソプラノ(ムゼッタ): 古瀬 まきを テノール(トドルフォ): 清原 邦仁 バリトン(マルチェロ): 東 平聞 ピアノ: 高崎 三千	サンスクエアホール H24.1.7(土) 14:00 開演	370人

22年度は、合唱(関西二期会合唱団): 童謡メドレー・日本民謡・オペラなど(入場者 354人)

(4) サンスクエア フェスティバル(利用者発表会)

サンスクエア堺で活動が続けている利用団体に施設(ホール、ギャラリー等)を開放し発表会を開催することにより団体の活動の推進、サンスクエア堺の周知を図った。

内容	開催日	23年度	22年度
舞台発表、作品展示、お茶席、フリーマーケット	H23.9.18(日)	900人	877人

*フリーマーケットは、23年度から実施。

(5) 共催事業

音楽家によるイベントを共催することで、サンスクエアホールをより広く音楽業界へ周知し、かつ秀逸な音響設備を広く市民に知ってもらうことで、一般市民による利用を促進し、稼働率の向上を図るため開催した。

【サンスクエア堺コンサートシリーズ Vol.1】

マッキーのおもしろ音楽館 Part1「ピアノッシモ」

出演者	開催場所・日時	入場者数
指揮・ナビゲーター: 牧村 邦彦 ピアノ: 木村貴子・関口 康祐 歌(ソプラノ): 東野 亜弥子	サンスクエアホール H23.10.8(土) 15:00 開演	180人

*共催事業は23年度から実施。

5 . 役員会等に関する事項

【最初の評議員選定委員会】

開催日	議 案
最初の評議員選定委員会 (平成 23 年 5 月 20 日)	第 1 号議案 議長選出の件
	第 2 号議案 最初の評議員選任の件

【評議員会】

開催日	議 案
平成 23 年度 第 1 回評議員会 (平成 23 年 5 月 19 日)	第 1 号議案 理事選任の件
	第 2 号議案 平成 22 年度収支補正予算専決処分の報告の件
	第 3 号議案 平成 22 年度事業報告の件
	第 4 号議案 平成 22 年度決算の件
	第 5 号議案 公益法人移行後の最初の評議員候補推薦の件
	第 6 号議案 公益法人移行後の最初の代表理事選任の件
	第 7 号議案 公益法人移行後の最初の業務執行理事選任の件
平成 23 年度 第 2 回評議員会(臨時会) (平成 23 年 11 月 21 日)	第 8 号議案 「定款の変更の案」の変更の件
	第 9 号議案 移行認定申請の件
	第 10 号議案 内部諸規程制定の件
平成 23 年度 第 3 回評議員会(臨時会) (平成 24 年 2 月 14 日)	第 11 号議案 役員報酬規程等の一部改正の件
	第 12 号議案 平成 23 年度収支補正予算専決処分の報告の件
	第 13 号議案 平成 23 年度収支補正予算の件
	第 14 号議案 移行認定申請書の変更の件
	第 15 号議案 事業内容の改定の件
平成 23 年度 第 4 回評議員会 (平成 24 年 3 月 22 日)	第 16 号議案 平成 23 年度収支補正予算の件
	第 17 号議案 平成 24 年度事業計画の件
	第 18 号議案 平成 24 年度収支予算の件

【理事会】

開催日	議 案
平成 23 年度 第 1 回理事会 (平成 23 年 5 月 25 日)	第 1 号議案 副理事長選任の件
	第 2 号議案 平成 22 年度収支補正予算専決処分の報告の件
	第 3 号議案 平成 22 年度事業報告の件
	第 4 号議案 平成 22 年度決算の件
	第 5 号議案 公益法人移行後の最初の代表理事選任の件
	第 6 号議案 公益法人移行後の最初の業務執行理事選任の件
平成 23 年度 第 2 回理事会(臨時会) (平成 23 年 11 月 21 日)	第 7 号議案 「定款の変更の案」の変更の件
	第 8 号議案 移行認定申請の件
	第 9 号議案 内部諸規程制定の件

開催日	議 案
平成 23 年度 第 3 回理事会（臨時会） （平成 24 年 2 月 14 日）	第 10 号議案 役員報酬規程等の一部改正の件 第 11 号議案 平成 23 年度収支補正予算専決処分の報告の件 第 12 号議案 平成 23 年度収支補正予算の件 第 13 号議案 移行認定申請書の変更の件 第 14 号議案 事業内容の改定の件
平成 23 年度 第 4 回理事会 （平成 24 年 3 月 28 日）	第 15 号議案 平成 23 年度収支補正予算の件 第 16 号議案 平成 24 年度事業計画の件 第 17 号議案 平成 24 年度収支予算の件

6. 経営指標等の推移

(金額単位：千円 以下は四捨五入)

事業年度		H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	
主な財務指標	貸借対照表	資産合計	271,861	259,736	274,835	267,613	269,803
		負債合計	33,284	45,149	51,287	46,857	125,083
		(うち借入金)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
		正味財産合計	238,577	214,587	223,508	220,756	144,720
	計正産増味 算書減財	当期正味財産増減額	10,597	△ 23,990	8,921	△ 2,752	△ 76,036
		当期正味財産増減額 - 項目A (1)	10,597	△ 23,990	8,921	△ 2,752	△ 76,036
	収支計算書	当期収入合計	390,206	401,585	386,312	423,054	392,973
		総収入 (2)	390,206	401,585	386,312	423,054	392,973
		当期支出合計	383,967	401,543	380,612	428,693	390,787
		当期収支差額	6,239	42	5,700	△ 5,639	2,186
次期繰越収支差額		11,641	11,683	17,383	10,789	12,976	
役員等の状況	会員数 (人)	12,424	12,628	12,824	13,401	14,032	
	役員数 (人) (3)	12	12	13	13	13	
	役員報酬総額 (4)	3,153	14,174	13,676	8,234	8,511	
	職員数 (人) (5)	17	16	15	16	14	
	人件費総額 (6)	102,654	83,174	86,833	91,215	88,736	
の取引と堺市と	補助金収入	73,727	64,320	68,986	71,183	56,997	
	受託収入	83,812	78,633	87,516	79,208	79,220	
	合計	157,539	142,953	156,502	150,391	136,217	
事業別の状況	広報	事業支出額	23,515	15,992	19,457	25,870	20,206
		事業収入額 (7)	-	-	-	1,797	1,589
	慶弔給付	事業支出額	40,164	48,714	43,331	46,484	49,117
		給付件数 (件)	3,340	4,124	3,651	3,892	3,965
	健康管理	事業支出額	5,701	6,963	7,056	11,451	11,769
		事業収入額 (7)	-	-	-	1,797	1,589
		参加・利用延人数(人)	2,331	3,116	3,379	10,902	12,976
	余暇他	事業支出額	58,160	48,110	50,235	46,703	46,804
		事業収入額	25,020	24,090	23,154	21,628	19,216
		参加・利用延人数(人)	61,202	61,961	65,096	62,483	61,607
	施設管理運営	事業支出額	120,697	126,582	120,210	129,402	121,287
		事業収入額	127,917	122,686	122,189	125,223	123,067
		貸館使用件数 (件)	4,938	5,127	5,325	5,787	5,969
		講座参加者数(人)	462	594	627	560	673
		コンサート等参加者数(人)	0	338	353	1,231	1,450
その他	支出額	135,730	155,183	140,324	168,782	141,603	

(1) 項目A = (特別損益項目の資産の増減 + 特別損益取引に係る当期収支差額)

(2) 当期収入合計額 - 借入金収入等 (損益に無関係の項目)

(3) 理事、監事

(4) 役員に支払われる報酬の総額

(5) 役員、短期臨時職員及び人材派遣を除く常勤、非常勤、応職職員等

(6) 役員報酬総額を除く人件費の総額

(7) 平成21年度まで負担金収入として1科目で収入

法人の課題

わが国の経済は、円高をはじめ、長引く景気低迷と昨年 3 月 11 日に発生した東日本大震災などの影響により長く停滞していますが、特に、中小企業を取り巻く環境は一層厳しさを増しています。

このような状況の下で、中小企業勤労者の福祉の増進を目的とする当サービスセンターの役割は一層重要となってきたと思われる。

< 中小企業勤労者等の福利厚生事業 >

会員拡大においては、過去最高の会員拡大を達成するも、将来の自立化に向け一層の会員拡大が求められます。平成 23 年度に実施した会員へのアンケート結果を分析し、スケールメリットを活かした福利厚生事業をさらに充実させることが急務であり、そのためには、会員ニーズに適合した魅力ある事業の拡大及び退会防止を図ることが必要であります。一方では府下広域のサービス事業としてスタートした「おおきに net」の充実によって、一層のサービス拡大に努めてまいります。

< 勤労者等のための施設の管理運営事業 >

指定管理期間に定められた稼働率などの目標達成は、次期指定管理者へのステップとして重要な位置づけとなっています。このため、サンスクエア堺の知名度をアップさせ稼働率の向上に努めること、評価の高いサンスクエアホールの知名度の向上に取り組み、ホールを含めた施設全体の有効かつ効果的な利用を図るとともに、利用者ニーズを反映した施設管理の一環として、サービスの向上をめざし、平成 24 年度秋には既存の堺市の施設予約システムに参入し、利用者の利便性とサービスの向上に努めます。

< 法人運営 >

平成 22 年度にスタートした自立化推進計画についても継続的に取り組むことで安定した経営の実現を図ります。さらに、財政運営については、公益財団法人として、公益目的事業費率 50%以上を維持すること、収支相償など公益認定基準に適合した健全な運営に引き続き努めます。

決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当事項はありません。